

北海道札幌養護学校 冬季研修会

令和3年1月14日（木）、冬季研修会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため本校職員のための参加となりました。

講座1「作業療法士の視点から見た児童生徒理解」
医療法人ひまわり会札幌病院リハビリテーション療法部
作業療法課課長 作業療法士 荻野圭司氏



食事動作の関わり方、運動発達、姿勢制御など本校での相談事例から作業療法の観点で幅広いお話を聞かせていただくことができました。食事動作については口腔機能の発達から道具の操作まで具体的で日々の実践に役立つ内容を教えていただくことができました。実演なども交えながらわかりやすくお話いただきました。当日の研修内容を本校職員向けにズーム配信しました。

講座2 「物事をいろいろな角度から多面的に捉える思考の練習」 ～シックスハット法の演習を通して～」



シックスハット法を用いた多角的な物事の考え方について学びました。身近な具体例を題材にして、6つに色分けされた視点をもって（白なら客観的視点、赤なら感情的な視点など）話し合いました。普段の会議では考えないようなアイデアが出たり、一つのアイデアに対してより深く考えたりすることで、視点を変えて考えることの面白さを感じながら、議論することができました。

講座3 「NHK for School を生かした授業作り」



NHK for School について、ホームページを見ながら基本的な活用の方法を学びました。授業での効果的な提示の仕方や授業実践例などを踏まえて、NHK for School を活用した授業づくりを行い、全体で交流しました。授業の構成についてもそれぞれ意見を出し合い、普段の授業づくりに生かすことのできる有意義な研修になりました。

講座4～6 「ICT教育の実際～iPad活用」

「ICT機器（主にiPad）を操作する基本的な技能や活用する力の向上を図る。」「教育用コンテンツを活用した実践を紹介する。」ことを目的に、3つの実技研修を行いました。

演習①「Keynote 基礎編」

『Keynote 基礎編』では、「文字入力」「図形や写真の挿入」「ブラッシュアップ」「アニメーション」の4つの機能について受講された皆さんと一緒に研修を行いました。



研修の後半は、研修で学習した機能を使って、自己紹介をするためのスライドを1枚作成していただきました。

参加してくださった先生方は試行錯誤して、熱心に研修に取り組んでいました。



演習②「Keynote 活用編」

活用編では、「インスタントアルファ」「マジックムーブ」「インタラクティブリンク」「オーディオ録音」の4つの機能について研修しました。

1つ1つの機能について説明したり、どのような授業にどんな機能を活用できるかなどを伝えたりしながら、実際に操作して研修に取り組んでももらいました。

スライドを作成、各機能を使用する際には、実際の授業で活用することをイメージし、より効率良く操作するための配慮などをワンポイントとして伝え、参加された先生方も理解を深めてくれた様子でした。

ワークタイムでは、3つの機能を必ず使うということ、「近くのお店を調査しよう!」ということで、実際に校外学習の事前学習などで生徒に提示することをイメージしながらスライドやクイズ



問題を作成してもらいました。初めから自分で操作することで目的の機能にたどり着けたときには、喜びが大きく、「できた!」「すごい!」「やってみたかった!」などの声が多くあがりました。近くの人と見せ合ったり確認し合ったりする様子も見られ、活気あふれる場となりました。



演習③「iMovie」



iMovie 編では動画の「カット」「テキストの挿入や編集」「効果音の挿入」など基本的な機能を使った編集を研修しました。前半は iMovie について簡単な説明の後、Airdrop で共有した動画（実際の授業で使った動画）を手順書の流れに沿って全体で動画の編集をし、後半は最初に使った機能を使い、自分で好きなタイミングでカットしたり、効果音を挿入したりしながら編集してもらいました。

研修に参加した先生方は「ここでカット」「ここに効果音を挿入」などと動画の編集に集中して取り組んでいました。

今後はもっと iMovie の操作に慣れ、積極的に授業で活用していただければと思います。

